

第 19 回研究発表会 プログラム

□基調講演 1 :

「Modulation of stress axis function in fish is associated with exposure to waste water treatment works (WWTW) effluent and variation in water quality」

Speaker : Prof. Peter Matthiessen (Center for Ecology and Hydrology)

座長 : 井口 泰泉 (横浜市立大学)

□基調講演 2 :

「Mixtures matters EDC-MixRisk: a novel approach for improved decision making on EDCs」

Speaker : Prof. Ake Bergman (executive director)

座長 : 山崎 邦彦 (環境省環境保健部)

□教育講演 1 :

「Behavioral toxicology in rodents: useless or needed?」

Speaker : Prof. Hans-Peter Lipp (University of Zurich / Neurospex GmbH)

座長 : 遠山 千春 (筑波大学医学部医療系・環境生物学)

□教育講演 2 :

「ネオニコチノイドの活性発現と選択性の分子機構」

松田 一彦 (近畿大学農学部応用生命化学科)

座長 : 鯉淵 典之 (群馬大学大学院医学系研究科)

□シンポジウム 1 :

「内分泌かく乱物質対策の最近の動向と環境省 EXTEND2016 : 試験法開発と日英共同研究の成果」

座長 : 川嶋 之雄 (日本エヌ・ユー・エス (株))

井口 泰泉 (横浜市立大学)

□シンポジウム 2 :

「日本のダイオキシン・AHR 研究最前線—どこまで実態が解ったか?」

座長 : 松井 三郎 (京都大学名誉教授)

岩田 久人 (愛媛大学沿岸環境科学研究センター)

□ミニシンポジウム 1 :

「レギュラトリーサイエンスによる内分泌かく乱化学物質の影響評価
-農薬の生態毒性的視点からみた EC の Impact Assessment Report -」

座長 : 雑賀 修 (コンサルタント)

共催 : 一般社団法人セタックジャパン

□ミニシンポジウム 2 :

「若手の会キックオフシンポジウム - 若手研究者のキャリア・ライフプランのための References -」

座長 : 宮崎 航 (群馬大学大学院医学系研究科 器官機能制御学講座)

□特別セッション 1 :

「エストロゲン様物質の曝露と影響の包括的把握にむけた最新研究 : 国立環境研究所の研究紹介」

座長 : 曾根 秀子 / 河原 純子 (国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター)

□特別セッション 2 :

「千葉出生コホートを通じたエコチル調査への応用探索」

座長 : 戸高 恵美子 / 江口 哲史 (千葉大学予防医学センター)